

何日も前から楽しみにして準備してきたサマーパーティー。
梅雨があけない天気も気になっていました。
前日の雷雨に妙高はどうだろうと心配しましたが、雨合羽を着ることもなくのびのびと活動ができました。



◎行ってきまーす！
乳児さんや職員に見送られて元気に出発！



◎国立妙高青少年自然の家に到着！
森の中の探検が始まります。事前に作った地図を見ながら探検に出発！



◎ナラの木広場・・・

森の中にはたくさんの木が生えていて「曲がってるね」「折れているね」「2つに分かれているよ」と様々な樹木の様子に気付き、「木に登れる。もっと高いところまで行きたい。」と木登りも楽しみました。登ろうとして手をかけると木の蜜があり「いいにおいするかなあ」と鼻を近づけていました。「曲がっている木がたくさんあって、何だかおもしろい」木につかまりながら木登りに挑戦！自分の身長と同じ高さの木にまたがったり登ったりして、樹木に触れながら楽しみました。



◎へびを発見！・・・葉っぱをよく見ているとニョロニョロと太い蛇が顔を出した。

「あーっ、へびがいる」子どもたちが他の友達に伝えると、へびは森の中へ逃げていきました。太くて黒っぽくいろいろな模様がありました。
◎へびの巣・・・土がたくさん盛られている穴があいていて「ん？アリの巣かな？」「いや、アリはこんなに大きくないでしょ！」と話していると、「きっとへびかモグラだね」という職員の声にビックリ！「へびー？」と怖がりながらも「へびの家って土なんだね」「穴の中に住んでるんだ！」と実体験でした。



◎キノコがたくさん・・・赤いキノコや白いキノコ、どれもとても大きくて子どもたちは興味津々「これは毒がありそう」と警戒しながらも木の棒でツツン触り、感触を確かめていました。「毒キノコだから絶対触っちゃダメだよ」と友達同士で話し合っていました。



◎段ボールそり・・・友だちと一緒に考えて作った段ボールそり「滑れるかなあ？途中で止まったらどうしよう。」ドキドキワクワクしていましたが、予想以上によく滑り嬉しそうでスピードを楽しんでいました。滑り終るとそりをもって坂の上まで登り、また滑り降りる。その繰り返しを思う存分楽しんでいました。作ったそりは大きくて何人も乗れて、滑り心地がとても良かったです。グループで相談して考え作り上げたそりだから愛着がわいて大成功でした。そりを持って山登りをしている友達を助けに行ったり、グループの仲も深まって「そりと競争だ！」と言って山を駆け降りることも楽しみ、汗びしょりになりながらも何度も何度もやりたい！と楽しんでいました。



◎昼食・・・楽しみにしていたバイキング「汗かいておなかベコベコだ」「いっぱい歩いたからいっぱい食べられそう！」とウキウキしていた。食後は自分でお皿を返却し「ごちそうさまでした」「おいしかったよ！」「お皿洗い頑張って」と食堂の職員さんにもお礼を言いました。



◎館内オリエンテーリング・・・カードを見ながらグループ毎に館内を探検！キャラクターを見つけると園で作ったシールを貼ります。色々なシールが貼られて最後はみんなで記念撮影！



◎「ただいまー」園に着いた年長さんを乳児さんや職員が迎えます。楽しかった思いが表情にあふれて、疲れた中にも力強さが表れていました。体験談が楽しみです。